

想像を超えた津波被害の深刻さ

＝田中医師の現地報告＝



南三陸町志津川、田中先生の故郷は、津波に飲み込まれ、街の姿を失っていました。震災直後に南三陸町に入った先生から、現地の様子について全体集会で報告を受けました。チ

リ地震津波の被害を受け、考え得る最善の備えをしていた町での津波被害の大きさ深刻さに、参加者は言葉を失いました。



河口から3km上流まで津波が押し寄せ（緑の部分）、街がなくなりました。避難所として利用されている学校は、何れもチリ地震津波の後に高台へ移築されていたそうです。

頂いた電動自転車はヘルパーSTに配置しました。



支援物資の一つとして贈って頂いた電動自転車は、ヘルパーステーションに配置し、地域包括支援センターなどと共同で利用することが決まりました。想像以上にスピードが出るとのこと、運転

に熟達するまでには少し時間がかかりそうです。

紙おむつと自転車を置いてニンジンを積んで帰ってきました。

5日に浜通り医療生協へ電動自転車と紙おむつを積んで支援に向かったワゴン車は、帰りに何とニンジンをお土産に積んで帰ってきました。ありがとうございました



農民連から米50俵のご支援を頂くこととなりました。くわの福祉会とともに有効に使わせて頂きます。ありがとうございました。

郡山高校で炊き出しを行いました。

大熊町や富岡町、楢葉町など、原発事故の影響で避難している方々へ、150人分の昼食の炊き出しを行いました。



【お知らせ】

- 全日本民医連から雪田慎二先生（埼玉民医連）を派遣して頂き、被爆の恐れや震災被害者への対応の仕方、職員への精神的なケアや職場運営の留意点を学ぶを開設します。
日時 4月11日（月）午後
尚、個人的な相談も受け付けますので、希望者は師長室西東主任までお申し出ください。詳細は決まりしだいお知らせします。
- 被災した職員を対象として、無料法律相談会をけやき法律事務所、菅野総合事務所のご協力で開催します。
日時 4月14日（木）13：30～
ご希望の方は、4階事務室までお申し出下さい。